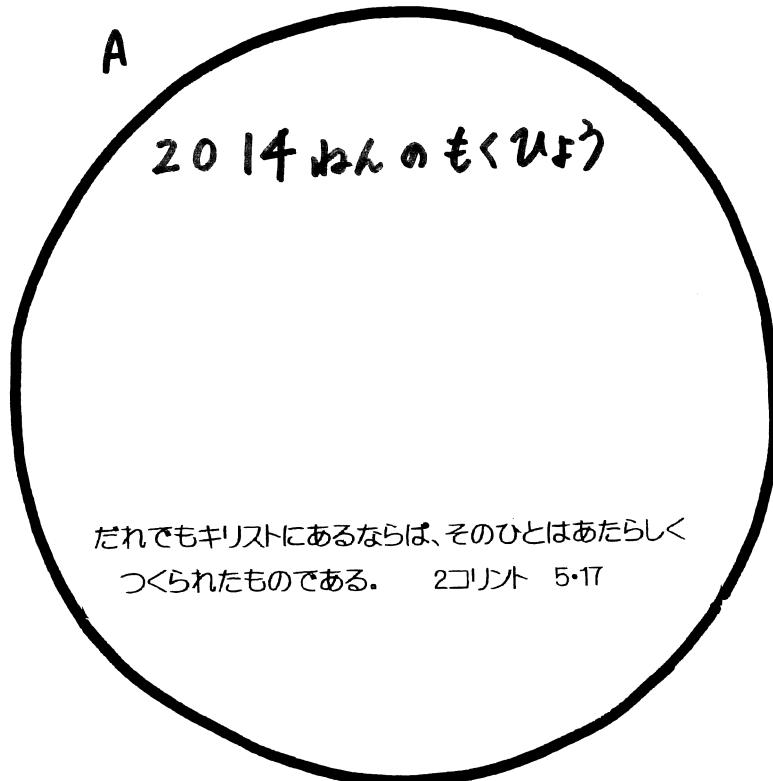


A 2014 1月5日 あたらしくつくりかえられる

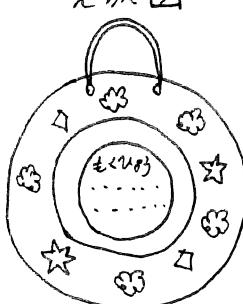
だれでもキリストにあるならば、そのひとはあたらしくつくられたものである。だい2コリント5・17



- ① 直径18cmの紙皿を用意する。
- ② Aに2014年の目標を書き、切り取って紙皿の中心に貼る。
- ③ 紙皿のまわりに絵を描いたり、シールを貼り付けて飾る。
- ④ 紙皿にパンチで穴をあけ、ひもを通して。

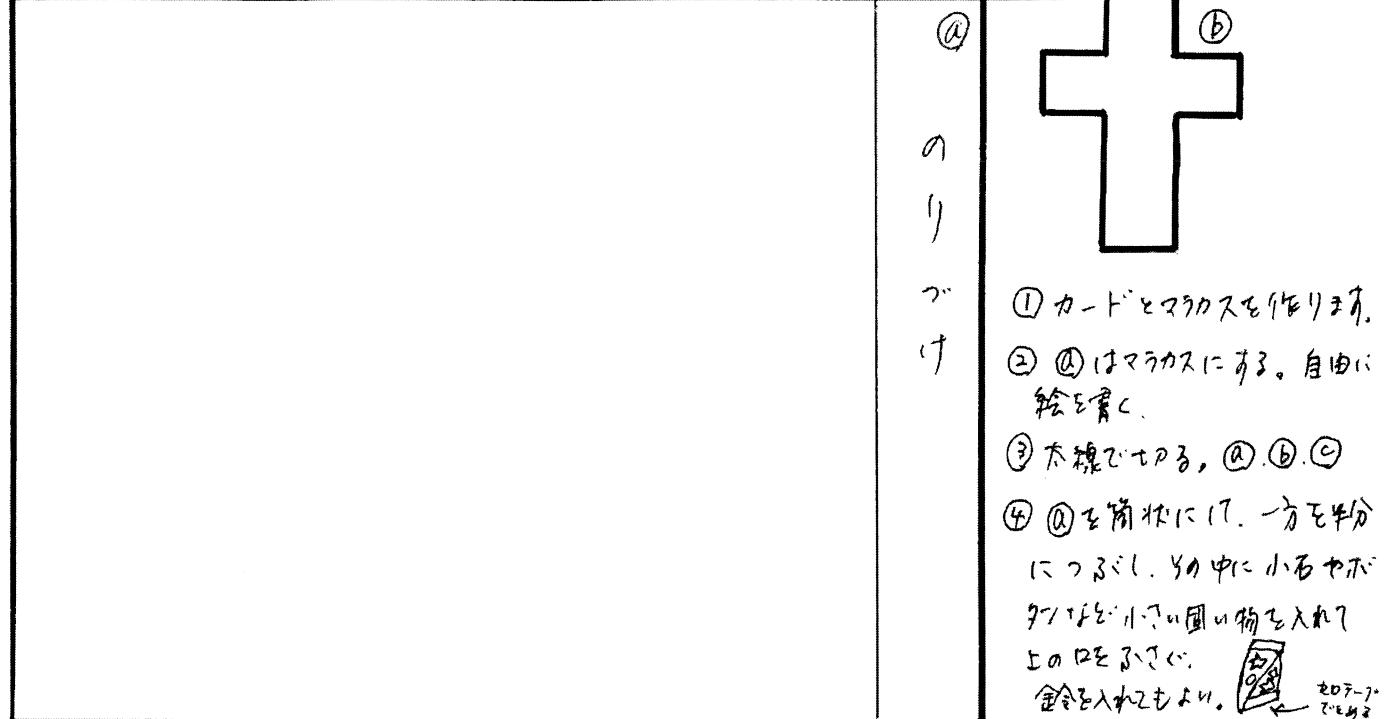
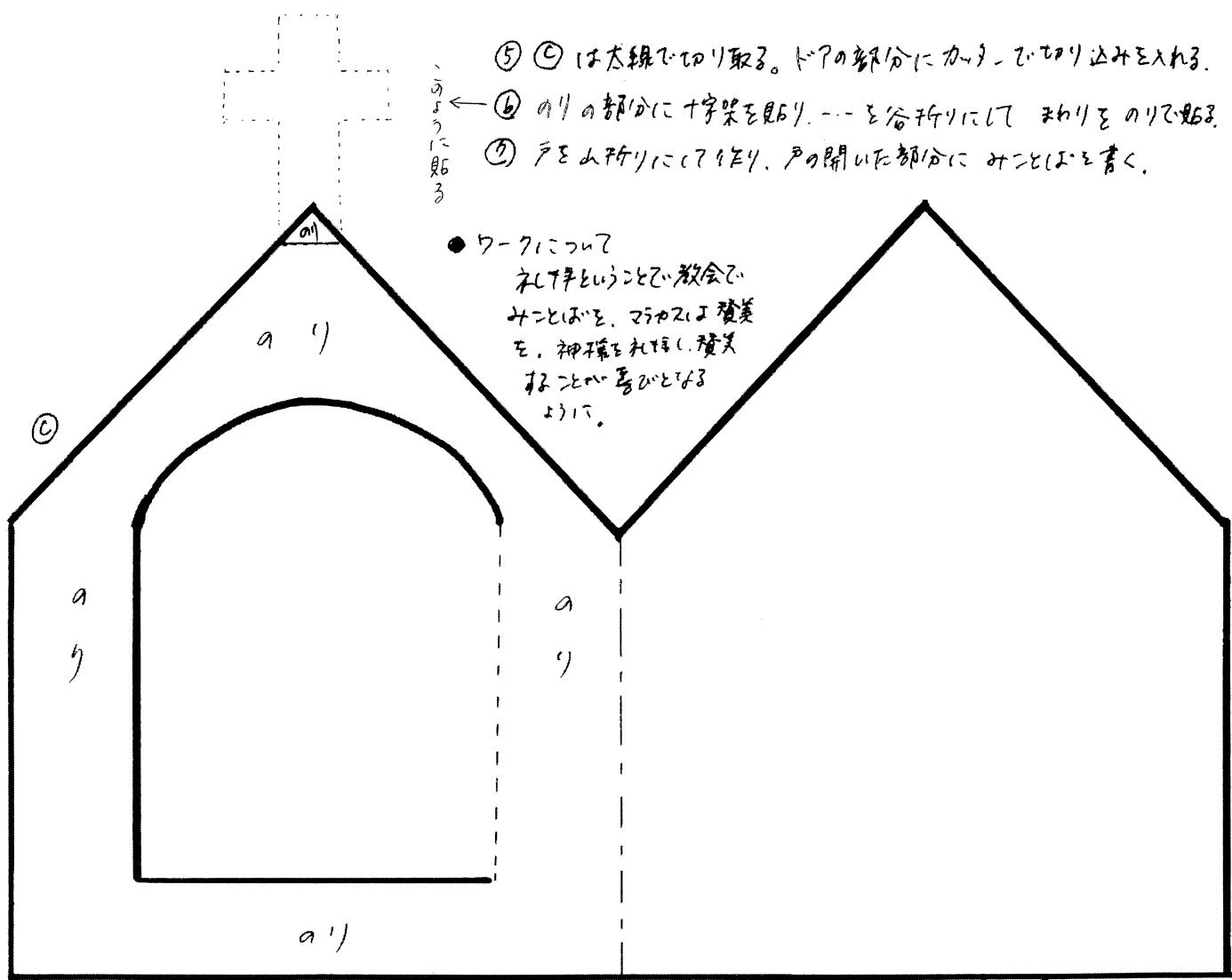
■ 家に持ち帰り、良く見える所に掲げましょう！ 一完成図一
1年間がんばることができるように。
神様にあがめましょう。

—— 切り取り紙



A 2014 1月12日 どんなときでもさんびしよう

しゅがあたえ、しゅがとられたのだ。しゅのみなはほむべきかな。 ヨブ1・21



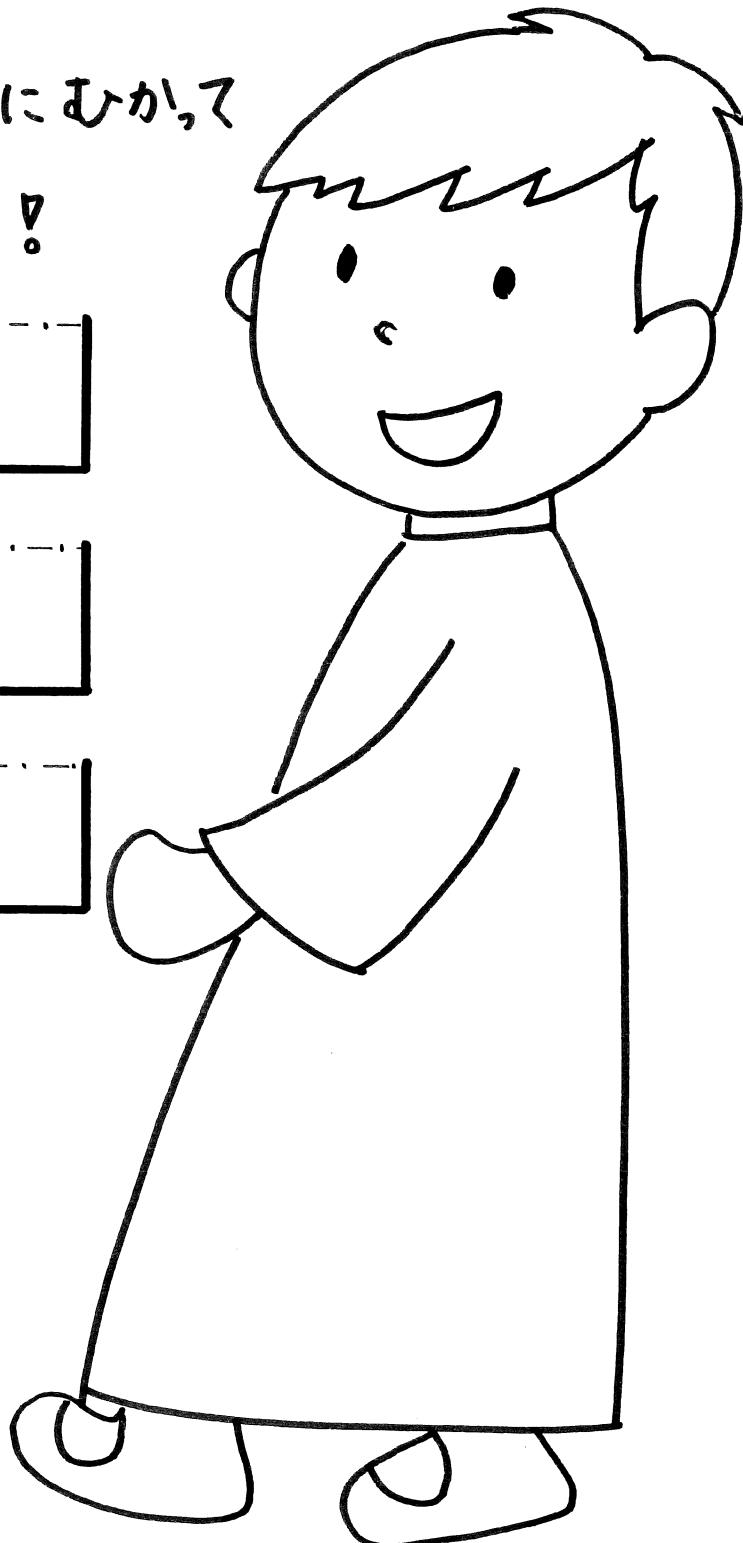
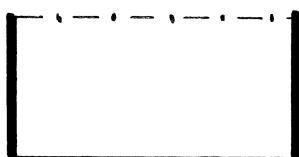
A 2014 1月19日 はい、わたしはしあわせです！

このようなひとはしゅのおきてをよろこび、ひるもよるもそのおきてをおもう。しへん1・2

A↓

B↓

しあわせにむかって
すすもう！



イヌさまを
しんじます！

みことばを
あほえます！

わるいことを
しません！

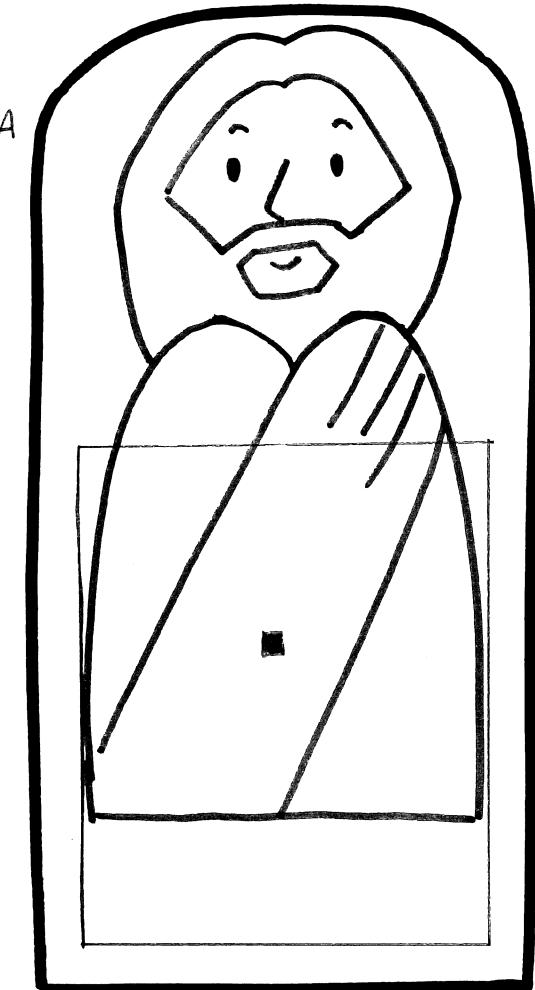
- ① Aに色をぬいて切り取る。Bも切り取る。
- ② Aに切り込みを入れ、窓を作り作る。
- ③ Aの窓部の裏にBをセロテ-フローハーは貼り付ける。
- ④ Aの窓を開いて、幸いな歩みのために大切なことを覚える。

■ しあわせとみ言葉を覚えて、み言葉から教えられて、悪いことをしない者を、神様は祝福してくださいます。

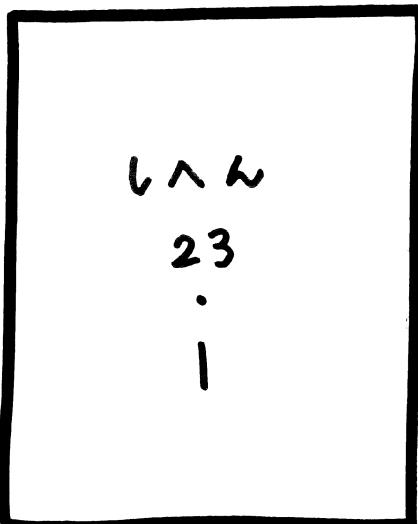
— カリカリ線
--- 谷折り線

A 2014 1月26日 イエスさまは、わたしのひつじかい

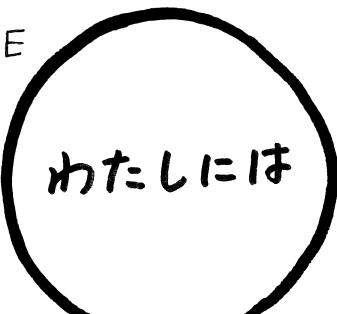
しゅはわたしのぼくしゃであって、わたしにはとぼしいことがない。しへん23・1



B



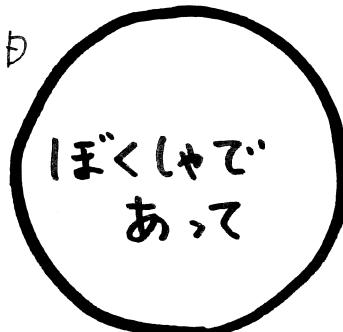
E



F



D



① A～Fに色をぬいて切り取る。

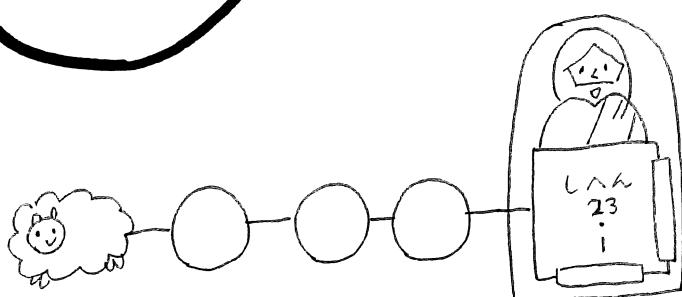
② 30cmのひもを1本用意して。
ひもの右端をAの□部に
セロテープでとめる。

③ ひもの□部に
C～Fをセロテープで^は見付り付ける。

④ BをAの□部に重ね。
右と下の辺をセロテープ^ま見付り付ける。

⑤ C～FをBのポケットの中にしまい。
Cから順に引き出しながらみ言葉を覚える。

一完成図一



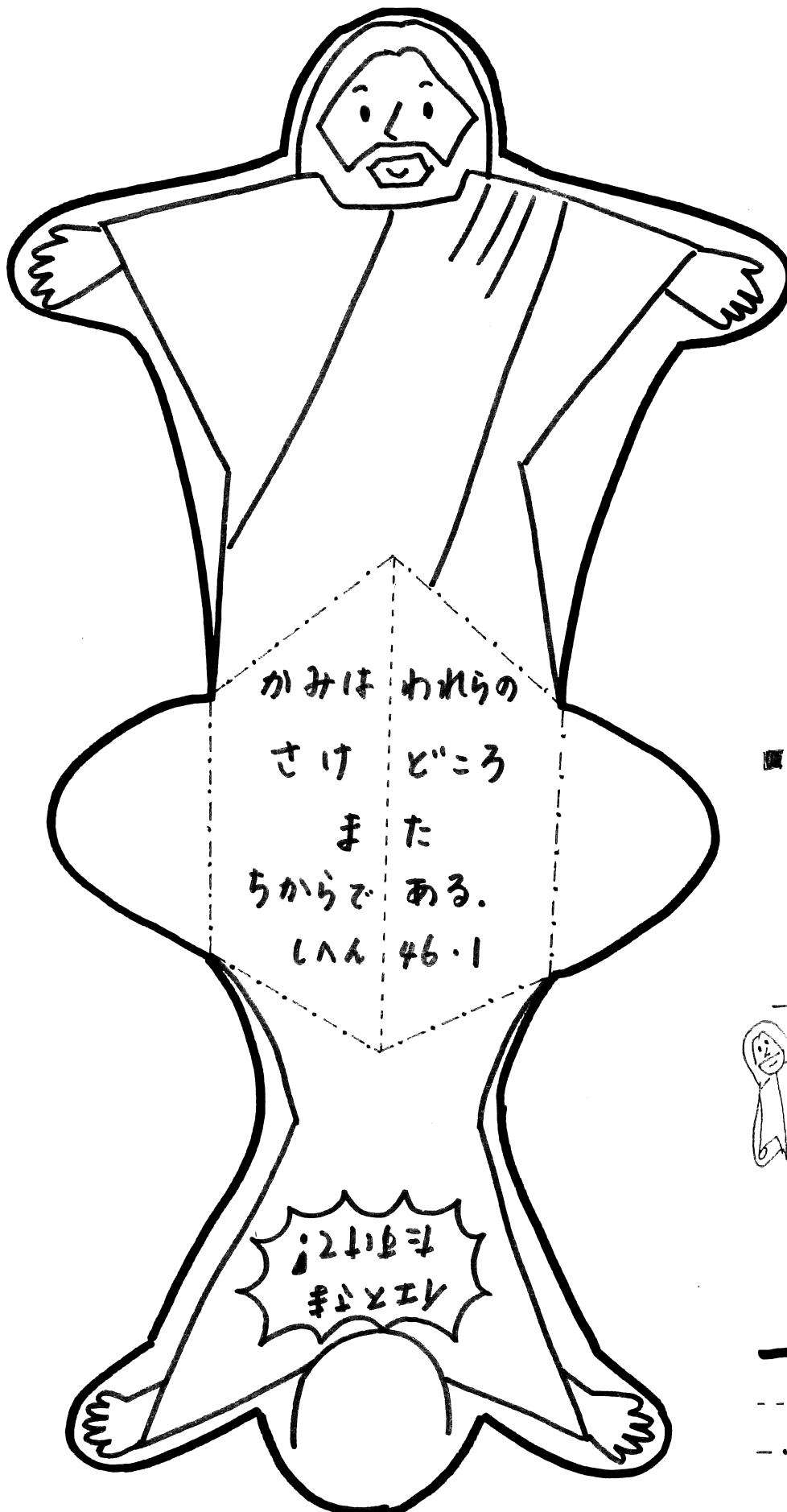
■ イエスさまにしありとつながっているなら、
決して困ることがないことを覚えよう。

— セカリ取り線 —

A 2014 2月2日 かみさまがさけどころ・・・だからだいじょうぶ！

かみはわれらのさけどころまたちからである。

なやめるときのいとちかきたすけである。 しへん46・1



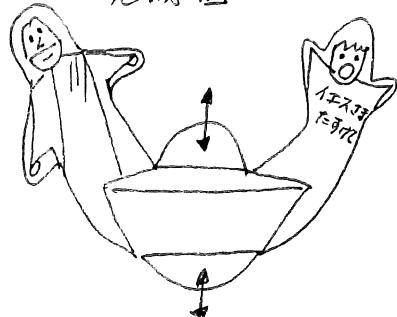
① 仁ス様と向き合ふ人の顔部分に自分の顔を描き、色をぬり切り取る。

② 山折り線、谷折り線をしっかり折る。

③ 持ち手を左右に動かし、仁ス様の元に逃げ込むなら、仁ス様が受けとめて助けてくださることを覚えましょう。

■ こわい時は、仁ス様が共にいてくださることを信じて、「助けてください」とお祈りしましょう。

— 完成図 —

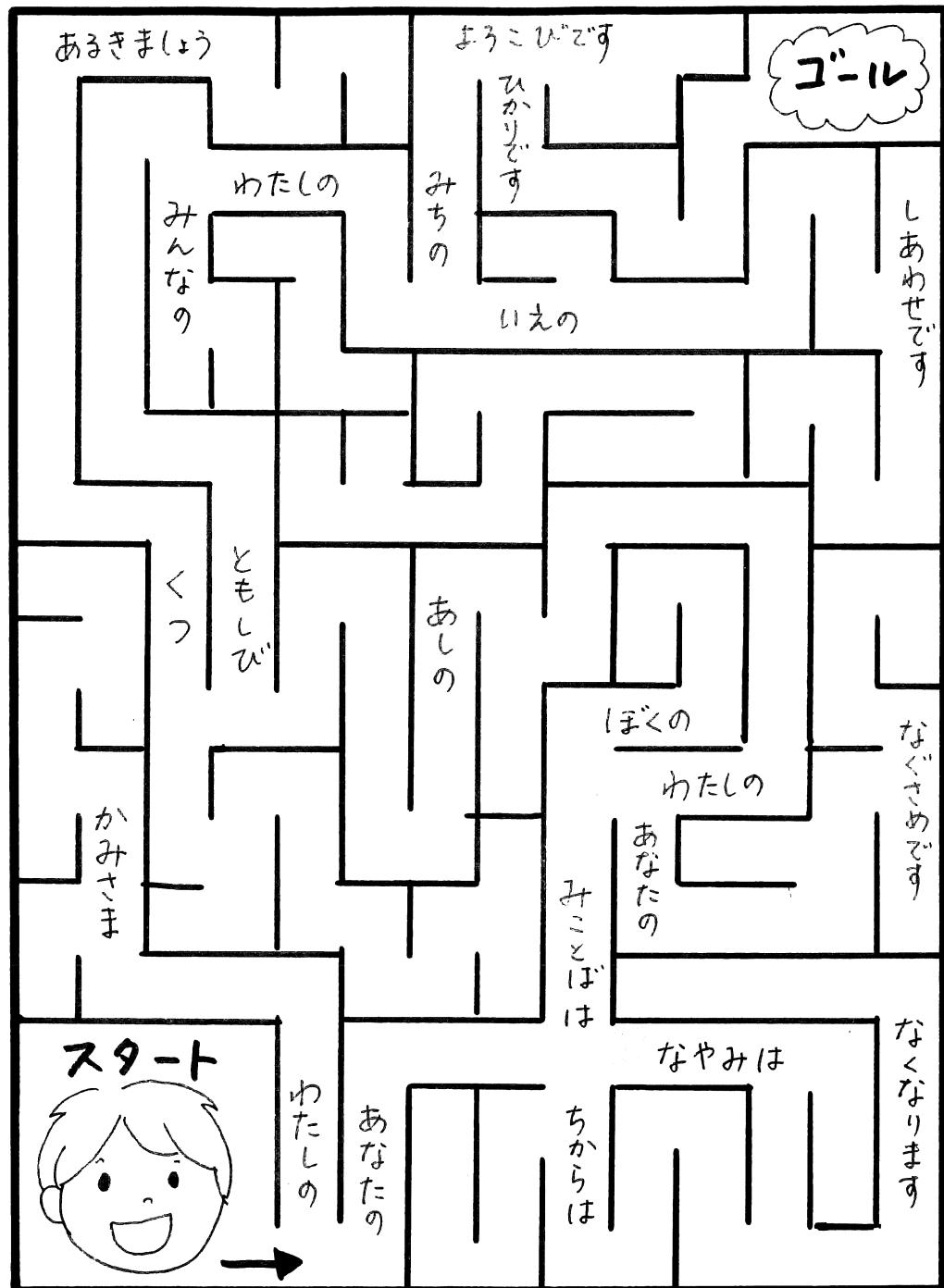


— 切り取り線
----- 山折り線
- - - - 谷折り線

A 2014 2月9日 すすもう！ みことばにみちびかれて・・・！

あなたのまことばはわがあしのともしび、わがみちのひかりです。しへん119・105

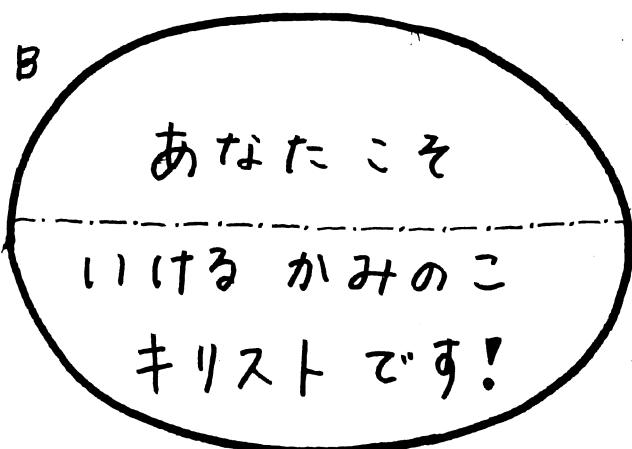
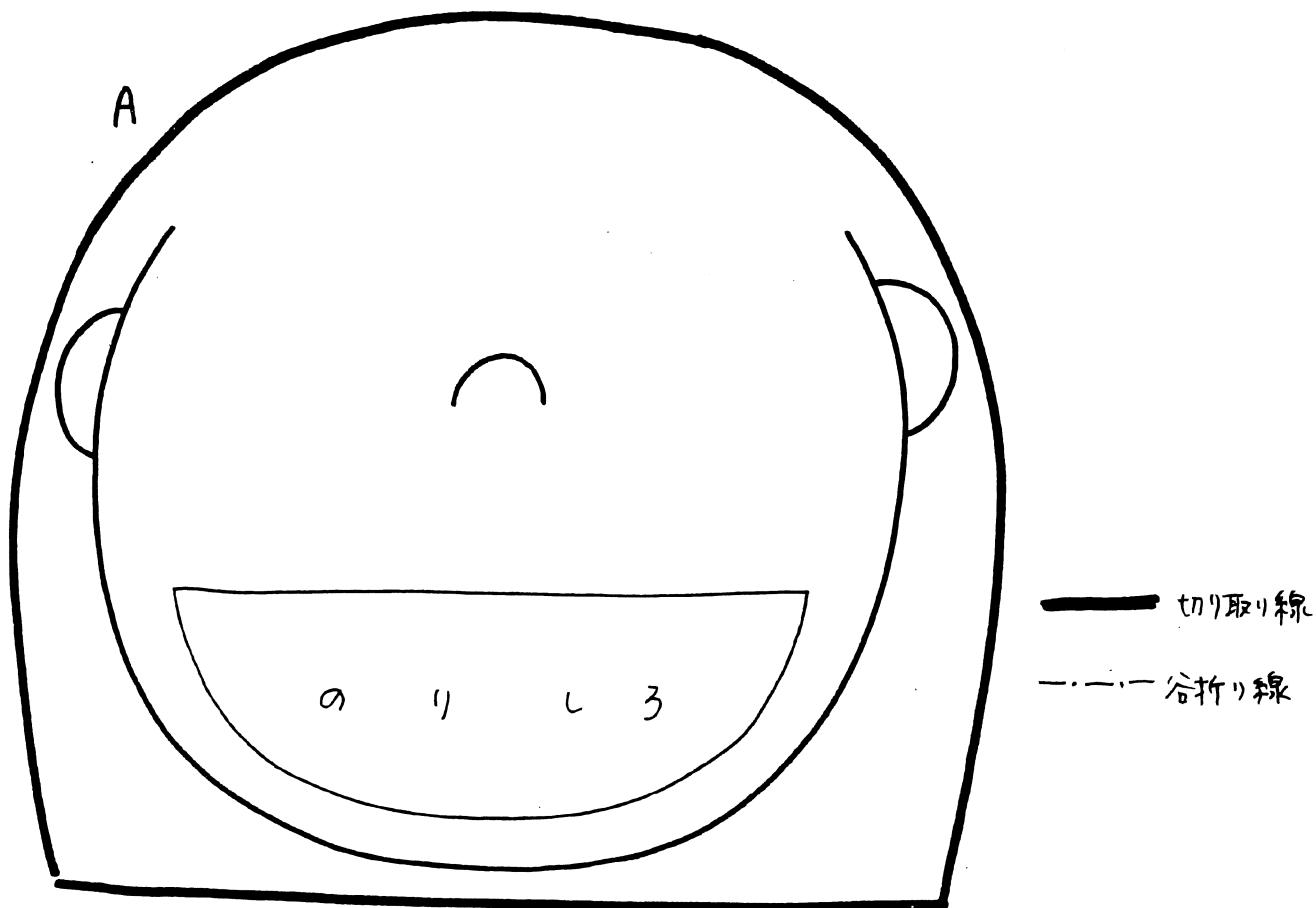
みことは“をただしくおぼえながら ゴーレしよう！”



■ 今日のみ言葉をしっかりと覚えましょう。

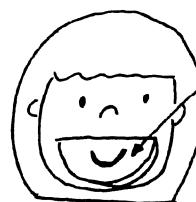
A 2014 2月16日 イエスさまってどんなかた?

あなたこそ、いけるかみのこ、キリストです。 マタイ16・16



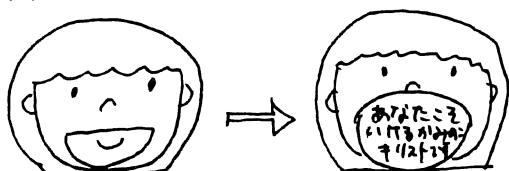
- ① Aに目・髪の毛を描き、色をぬり、切り取る。
- ② Bに色をぬり、切り取る。
谷折り線を折って、Aの「のりしろ」部に貼り付ける。

- ③ Bを折たま、口を描く。



- ④ 口を開いて、「あなたこそ いけるかみのこ キリストです!」と告白しよう。

— 完成図 —

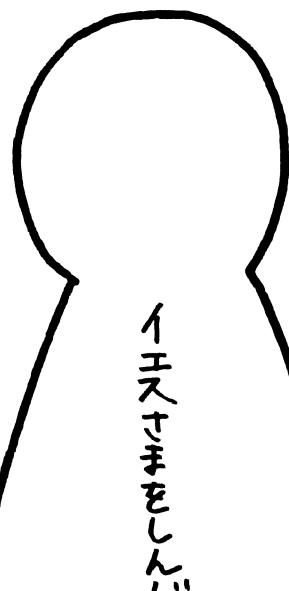


A 2014 2月23日 しゅにしたがおう！じゅうじかをおって・・・

だれでもわたしについてきたいとおもうなら、じぶんをすて、
じぶんのじゅうじかをおうて、わたしにしたがってきなさい。 マタイ16・24

A

の り し ろ



イエスさまをしんじて、
おまかせします

の り し ろ

か
な
い
こ
と

B

の
り
し
ろ

つら
い
こ
と

① A の 背 頭 部 分 に
自 分 の 形 像 を 描 く。

② A・B に 色 を めり
て 切 り 取 る。

③ A の  部 分 に
切 り 辻 点 を 入 れ る。

④ A の 谷 折 线 を
折 り、 図 の よ う に
組 み 立 て る。

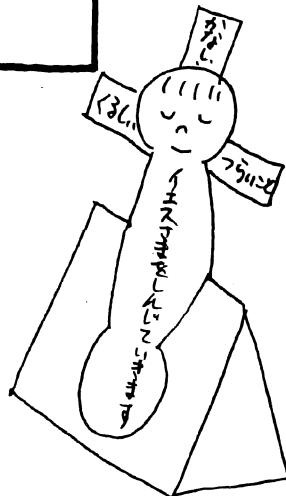


* の り し ろ 部 分
片 方 に の り を つ け
・ EP と・EP を
合 わ せ て く だ さ い。

⑤ A の 背 中 部 分 に
B を 見 取 り 付 け る。

— 切 り 取 り 線 —
— — — 谷 折 线 —

— 完 成 図 —

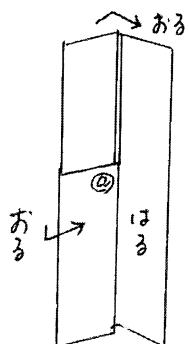


A 2014 3月2日 くものなかからひびいたかみのこえ

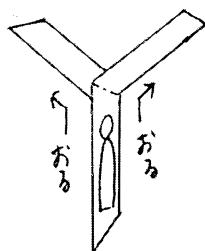
これはわたしのあいするこ、わたしのこころにかなうものである。これにきけ。マタイ 17・5

① 太い線で切り取る。

② ④の部分を中に切り
のりで貼る。 … 山切り

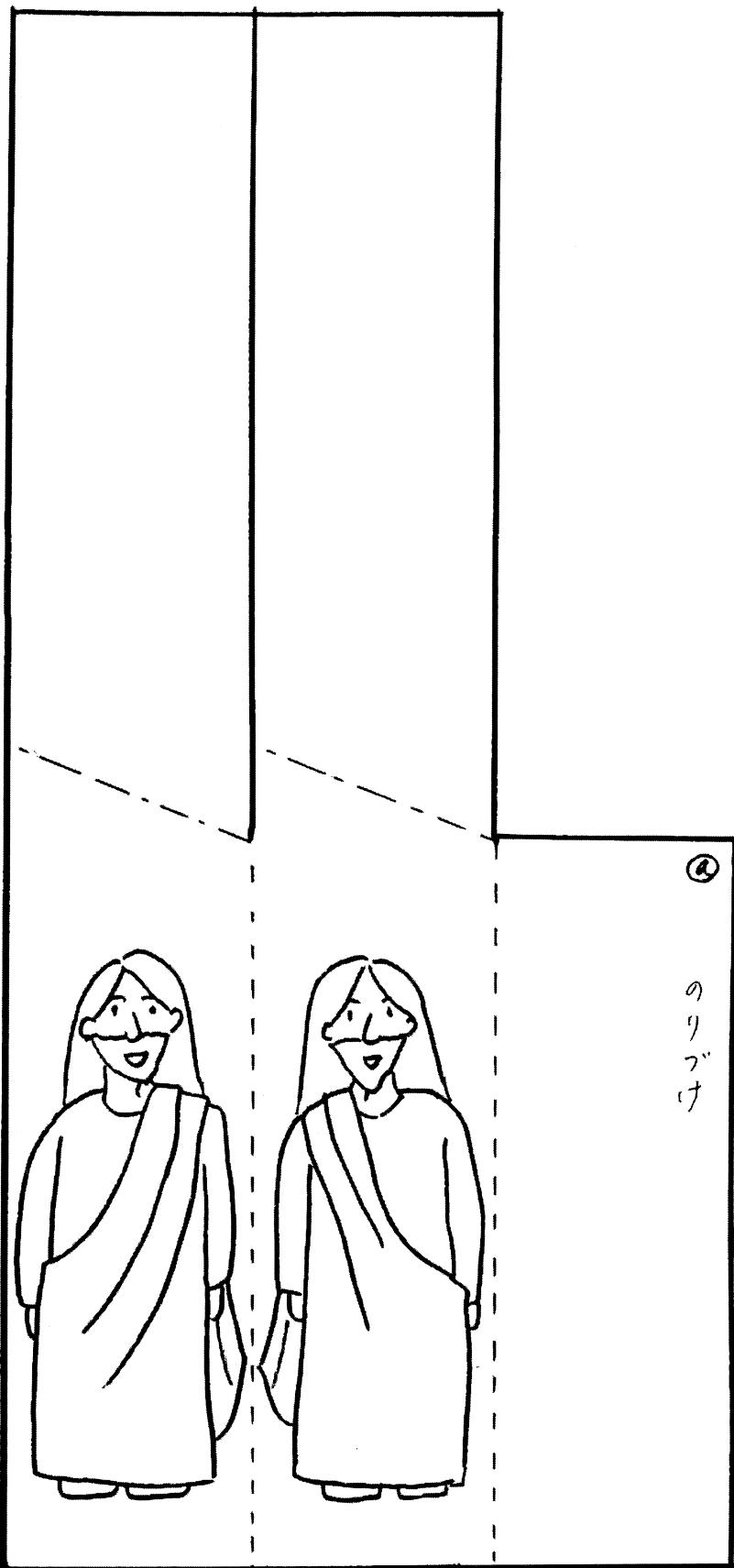


③ 70度へんうを折る。
--- 谷折り



④ 高い所から落として
うける。目を離すとおとじ
しまいますよ！

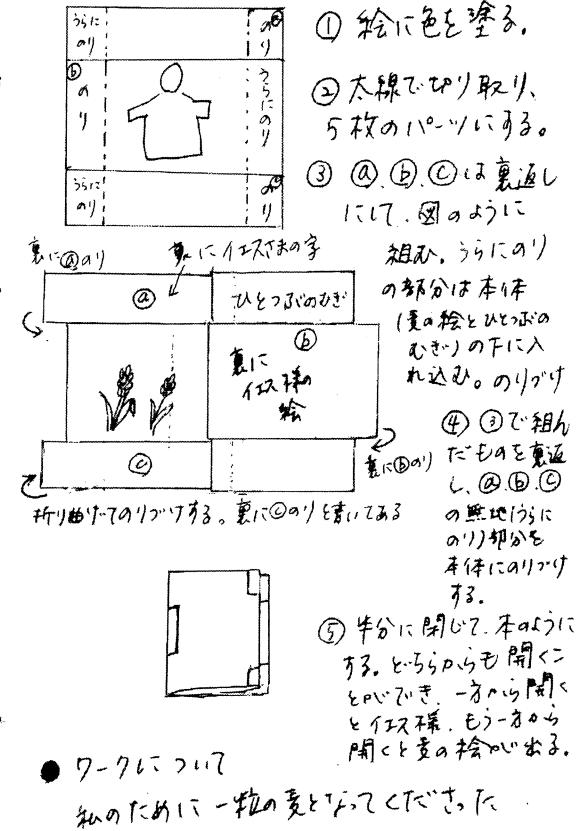
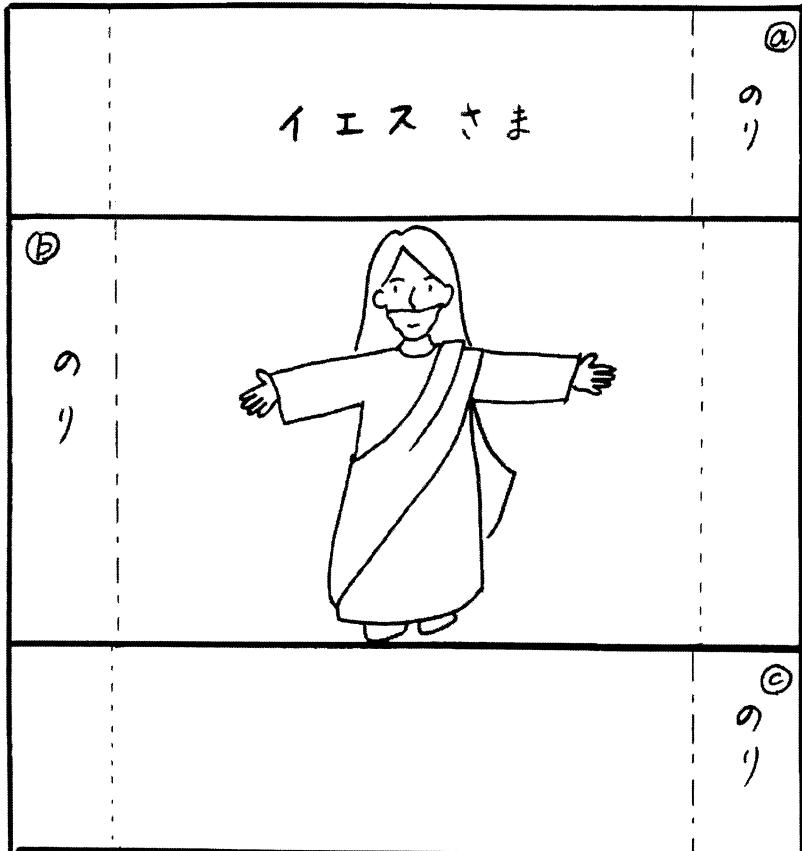
● ワーカーについて
イエス様から目離されたりすること
ありました。



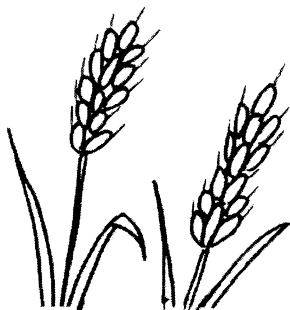
A 2014 3月9日 ひとつぶのむぎとなられたイエスさま

ひとつぶのむぎがちにおちてしななけば、それはただひとつぶのままである。しかし、もししなだなら、ゆたかにみをむすぶ。

ヨハネ12・24



ひとつぶのむぎ

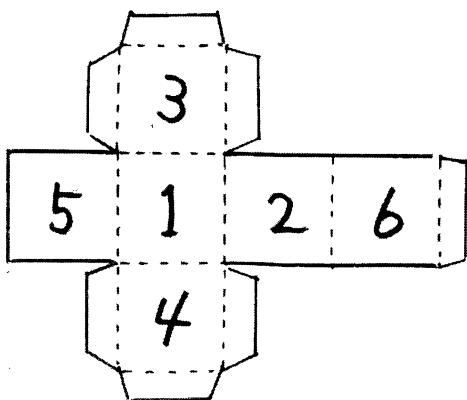
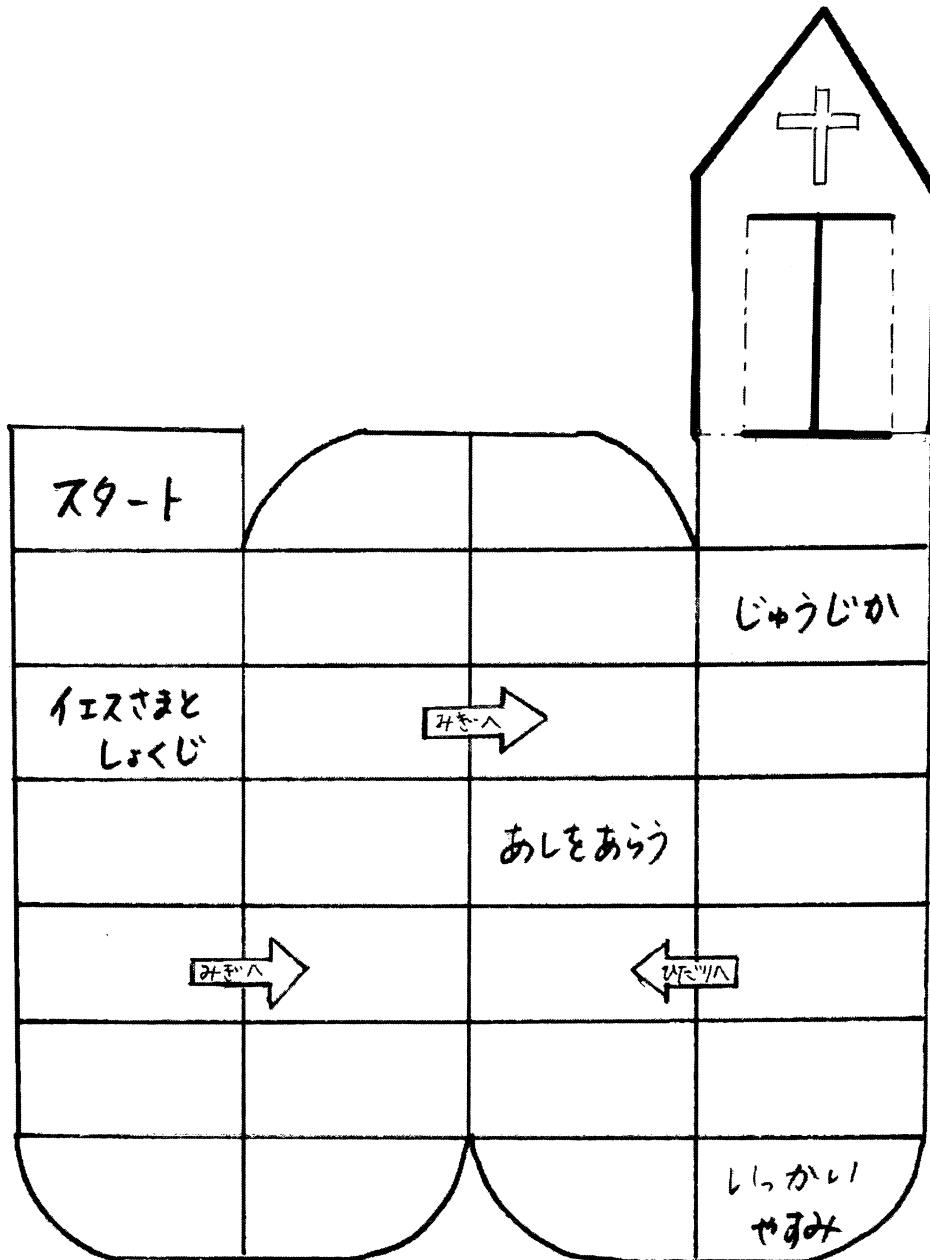


A

2014 3月16日 せんそくのめぐみ

もしわたしがあなたのあしをあらわないなら、あなたはわたしとなんのかかわりもなくなる。

ヨハネ13・8



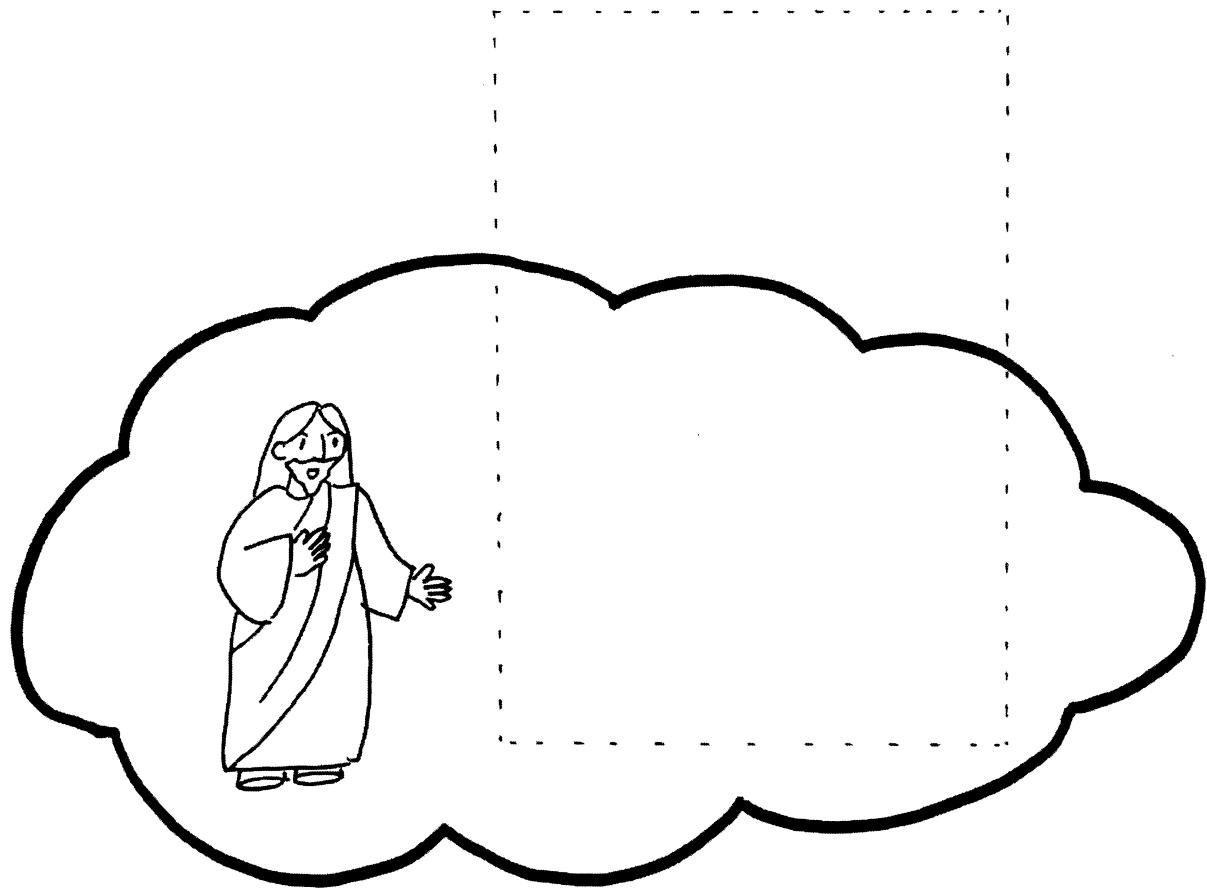
- ① サイコロを組みたてよ。手でよくにぎるね。…山形
 - ② 太線で切る。教会部分(ひじり)を入れ
入れ、窓枠(ひじり)に立てよ。ドア部分
を窓枠(ひじり)で開く。
 - ③ コマを作子。②
 - ④ すくねとすくよ。
- ワークについて
イエス様の歩みを覚えよ。十字架によじ取られたことを覚え
まじう。しょかいやすみは エリのうらさりともよいでいく。

のり
び
り
ぐ
④

A 2014 3月23日 てんのすまい

わたしのちちのいえには、すまいがたくさんある。

ヨハネ14・2



- ① ②に自分が住みたい家の絵を書く。
② 絵に色を塗る。
③ 太線ひかり取り、④を上半分の□の部分に
のりつけます。
④ ひもでつるぎで（でもよいです）。

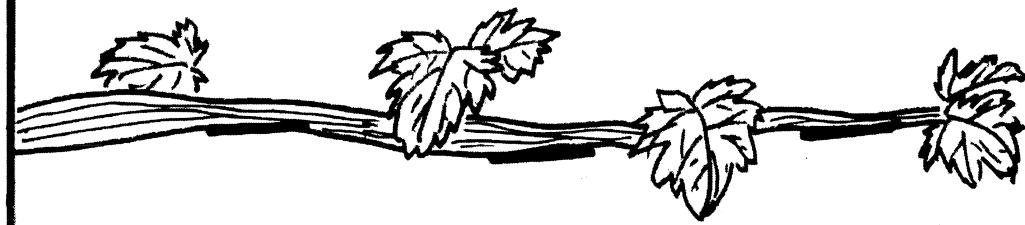
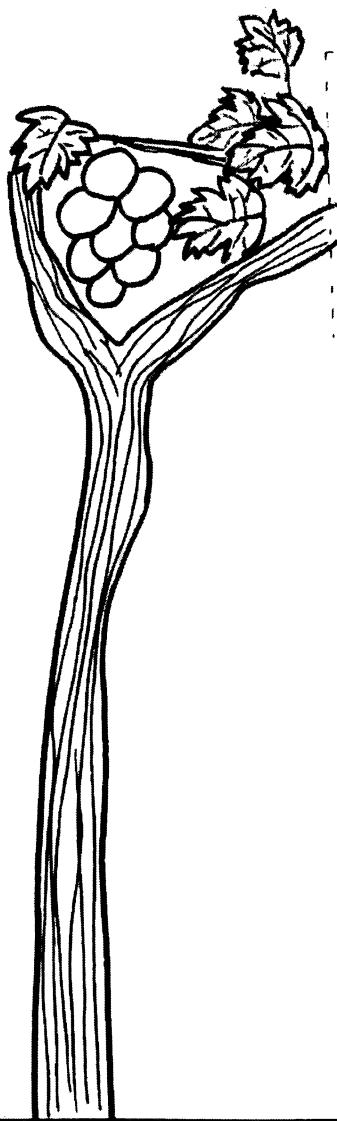
④

- ワークルーム
イエス様は永遠のいのちだしてなく、天に住むを
備えてくださいました。自分のおもいで天園にみるとい
ことを覚えましょう。

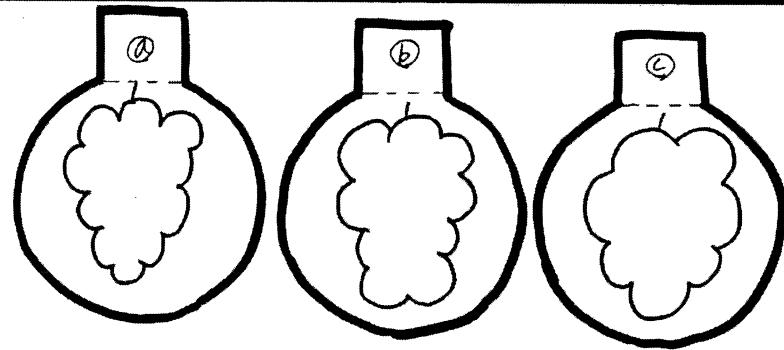
A 2014 3月30日 ゆたかにみをむすぼう！

わたしはぶどうのき、あなたがたはそのえだである。

ヨハネ15・5



- ① 紙に色を塗る。
- ② ぶどうの枝
- ③ ④ ⑤ に、豊かな実
として散らわすもので、
覚えてるものも書く。



- ③ 太線で切り取る。
- ④ ぶどうの枝を茎部分
に切りつける。
- 枝の太線部分に切り込
みを入れて①②③の部
分を差し込みぶどうにする。
- ⑤ 枝の部分に自分が
名前を書く。

● ワークについて

幹である枝様にして、りとつよいうことを覚えましょう。多くの実を結ぶ者と、ひとりとねりよじう。